2022 年 4 月入学 · 2022 年 10 月入学 April 2022 Admission · October 2022 Admission

広島大学大学院先進理工系科学研究科(博士課程前期) **学生募集要項**

Graduate School of Advanced Science and Engineering (Master's Course)

Application Guidebook

理工学融合プログラム(開発科学分野)

Transdisciplinary Science and Engineering Program (Development Science Field)

◆外国人留学生特別選抜
Special Selection for International Students

2021年7月 July 2021



先進理工系科学研究科アドミッション・ポリシー

先進理工系科学研究科先進理工系科学専攻では、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎 学力を持つ学生の入学を求める。

- ① 先進的で高度な学術研究や学際的研究を推進する意欲を有する人
- ② 理学,工学,情報科学に関連する分野の研究者や技術者など,専門性を有する職業に従事する ことを目指す人
- ③ 幅広い教養と共に、理学、工学、情報科学に関連する学問領域における知識と研究能力を身に付け、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解決への熱意を有する人
- ④ 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

Admission Policy of Graduate School of Advanced Science and Engineering

The Division of Advanced Science and Engineering of the Graduate School of Advanced Science and Engineering seeks students who have the following aspirations and motivation and have the basic academic abilities necessary for it:

- ① An ambition for the promotion of advanced and high-level academic and inter-disciplinary research;
- ② The will to be engaged in professional occupations such as researchers and engineers in areas related to natural science, engineering, and information science;
- 3 A zeal for establishing the "science for sustainable development" from a multifaceted perspective and for solving regional and international issues by acquiring knowledge and study skills for the academic areas related to natural science, engineering, and information science as well as a wide range of intelligence; and
- 4 Common sense and ethics required for a member of society.

(キャンパス内全面禁煙)

広島大学は、2020年1月からキャンパス内全面禁煙です。

(Towards a smoke-free campus)

Smoking has been prohibited entirely in all HU campuses from January, 2020.

広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

広島大学では、被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学機会の確保を図るため、令和3(2021)年度に実施する本学の入学者選抜において、入学検定料の免除措置を実施することとしましたので、お知らせします。

入学検定料の免除を希望される方は、出願前に必ず以下の「8 問い合わせ先」までご連絡ください。

1 免除措置の対象となる入学者選抜

令和3(2021)年度に実施する本学の学部,大学院及び専攻科入試 (再入学,転学及び編入学に係る選考を含みます。)

2 措置内容

入学検定料の免除

※ 入学試験成績の開示に係る手数料も, 免除の対象となります。

3 免除の対象となる災害

- (1) 平成30年7月豪雨による災害
- (2) 令和元年8月28日以降に災害救助法の適用を受けた災害
 - ※ 入学検定料の免除の対象となる入学者選抜は、当該災害救助法適用日から5年を経過する日までの間に出願期間の最終日が設定されているものに限ります。

4 免除の対象者

- 「3 免除の対象となる災害」において災害救助法が適用されている地域(注)で被災した志願者で,次のいずれかに該 当する方
- (1) 主たる学資負担者が居住する自宅家屋が全壊、大規模半壊又は半壊した場合
- (2) 主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合
 - (注) 災害救助法適用地域等は、次の内閣府ホームページでご確認いただけます。 http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo tekiyou.html

5 申請方法

事前に「8 問い合わせ先」に連絡した後、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。 なお、この場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

6 申請書類

- (1) 検定料免除申請書(本学ホームページからダウンロード) https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058
- (2) り災証明書(写し可) (上記4の(1)に該当する方)
- (3) 死亡又は行方不明を証明する書類(写し可)(上記4の(2)に該当する方)

7 インターネット出願における入学検定料免除特例措置の手続方法

本学ホームページ掲載の PDF ファイルを参照してください。 https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/164492/menjo_r4.pdf

8 問い合わせ先

先進理工系科学研究科(国際協力学系支援室) 〒739-8529 東広島市鏡山一丁目5番1号

1100 0010 /OAB/N/SEE 110 B1

TEL: (082) 424-4680



- ○先進理工系科学研究科アドミッション・ポリシー
- ○広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

入試について

| I. | プログラム及び募集人員 ·····P | '1 |
|------|---------------------------|------------|
| II. | プログラムのアドミッション・ポリシー ·····P | '1 |
| III. | 出願資格 ······P | ' 1 |
| IV. | 出願手続 · · · · · · P | 23 |
| V. | 選抜の方法等 ······P | 4 |
| VI. | 入学手続 · · · · · · P | 4 |
| VII | . 募集要項及び所定様式の請求方法P | 4 |
| 教員一覧 | ĒP1 | LO |
| 特別教育 | デプログラム ······P1 | 11 |

Table of Contents

OAdmissions Policy of Graduate School of Advanced Science and Engineering

Information on Entrance Examination

| | I. | Program and Number of Students to be Admitted ····· | ·P5 |
|------|--------|--|-----|
| | II. | Admissions Policy of Program · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | ·P5 |
| | III. | Admission Requirements · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | ·P5 |
| | IV. | Application Procedure · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | ·P7 |
| | V. | Admission ···· | ·P8 |
| | VI. | Enrollment Procedure · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | ·P9 |
| | VII. | Request for Application Guidebook and Application Forms ······ | ·P9 |
| List | of M | Iembers | P10 |
| Spe | cial I | Education Program ····· | P12 |

広島大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人広島大学安全保障輸出管理規則」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。それにより、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

Hiroshima University has established the university's Rules on Security Export Control in accordance with the Foreign Exchange and Foreign Trade Act, and conducts strict examinations for acceptance of international students, etc. Therefore, please be advised that International applicants may be unable to receive their desired education or conduct their desired research due to the restriction by the above regulations.

I. プログラム及び募集人員

本学生募集要項は、理工学融合プログラム(開発科学分野)に関する試験日程、選抜方法等の詳細を掲載したものであり、本学生募集要項の選抜における募集人員は、下表の「募集人員」欄のとおりです。

<u>※新型コロナウィルス感染症の影響により試験期日や試験方法が変更される可能性があります。変更内容については本</u>学ホームページ等で公表します。

2022年4月入学・2022年10月入学

先進理工系科学専攻

| プログラム | 募集人員 | 問合せ先・出願書類提出先 |
|------------------------|-------------------------|---|
| 理工学融合プログラム (開発科学分野) | 4月入学: 若干名 10月入学: 若干名 | 〒739-8529 東広島市鏡山一丁目5番1号 先進理工系科学研究科 (国際協力学系支援室) TEL:(082)424-4680 E-mail: koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp |

Ⅱ. プログラムのアドミッション・ポリシー

【理工学融合プログラム】

理工学融合プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- 1. 先進的で高度な学術研究や学際的研究を推進する意欲を有する人
- 2. 自然指向型思考と人間指向型思考を併せ持ち、新しい学問分野に関心のある人
- 3. 幅広い教養と共に,理学,工学に関連する学問領域や,情報科学,国際協力学などの融合領域における知識 と研究能力を身に付け,多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」の構築や地域及び国際社会の課題解 決への熱意を有する人
- 4. 社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

III. 出願資格

出願の時点で日本に在住しない外国人で、次の各号のいずれかに該当する者

(出願資格9又は10により出願しようとする者のみ,事前審査を行いますので「出願資格事前審査について」の項を参照してください。)

- 1. 日本の大学を卒業した者
- 2. 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第7項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- 3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- 4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- 5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、 文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- 6. 外国の大学その他の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について,当該外国の政府又は関係機関の 認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限 る。)において,修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業 科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位 置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により,学士 の学位に相当する学位を授与された者
- 7. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること)で文部科学大臣が別に指定したものを修了した者
- 8. 文部科学大臣の指定した者(昭和28年2月7日文部省告示第5号)
- 9. 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者で、その後に入学させる本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

- 10. 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達したもの
- 11. 前各号のいずれかの資格を2022年4月入学者は2022年3月31日までに、2022年10月入学者は2022年9月30日までに取得見込みの者

出願資格事前審査について

出願資格9又は10の出願者については、次のとおり事前審査を行います。

※事前審査の対象者は、国際協力学系支援室へメールにて申請書等の用紙を請求してください。

1. 事前審査書類提出期間

2022 年 4 月入学志願者: 2021 年 10 月 4 日 (月)から 10 月 8 日 (金)午後 5 時まで(必着) 2022 年 10 月入学志願者: 2022 年 3 月 7 日 (月)から 3 月 11 日 (金)午後 5 時まで(必着)

2. 事前審査提出書類(各証明書は原本を提出すること)

| 7 117 M | |
|----------|--------------------------------|
| 出願資格の種類 | 必 要 提 出 書 類 |
| | ① 事前審査申請書(所定様式を使用) |
| (出願資格9) | ② 履歴書 (所定様式を使用) |
| | ③ 学部及び大学院の成績証明書 |
| | ① 事前審査申請書(所定様式を使用) |
| | ② 履歴書 (所定様式を使用) |
| (出願資格10) | ③ 大学を卒業した者と同等の学力を有することを示す本人による |
| (注) | 説明書(A4・2 枚程度)(所定様式を使用) |
| | ④ 最終学歴の卒業証明書 |
| | ⑤ 所属長による研究経歴の証明書(研究経歴のある者) |

⁽注) 出願資格10について、中国(台湾、香港、マカオを除く)の大学を卒業(修了)した、あるいは、卒業 (修了)見込みの者は、3頁の備考1を参照すること。

3. 事前審査書類提出先

I. プログラム及び募集人員を参照のこと。

(封筒表面に「出願資格事前審査申請書在中」と朱書きしてください。)

4. 事前審査結果の通知

事前審査結果については, 2022 年 4 月入学志願者は 2021 年 10 月 18 日(月)までに, 2022 年 10 月入学志願者は 2022 年 3 月 14 日(月)までに, 本人あてにメール又は通知を発送します。

5. 事前審査を合格した者は、「IV.出願手続」-「1.出願書類等」のうち、「成績証明書」と「卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書」については、再提出する必要はありません。

IV. 出願手続

1. 出願書類等

次の表に掲げる書類等のすべてを提出すること。

(各証明書は原本を提出すること。証明書が新たに発行されない場合には,原本証明(原本と同じであると公的機関 (発行機関が望ましい)が証明した写し(Certified Copy))を認める。ただし,原本の提出を求めることがある。)

| 書類等の名称 | | | | | 摘 | | |
|--------|----------------------------|---|---|----|--|--|--|
| 入 | 学 | 志 | 願 | 票 | 所定様式を使用 | | |
| 研 | 究 | 計 | 画 | 書 | 所定様式を使用し、具体的な研究内容について日本語又は英語で作成したもの | | |
| 成 | 績 | 証 | 明 | 書 | 出身大学(学部)長が作成したもの ※大学院在学中の者あるいは修了者は、大学学部・大学院双方について提出すること。 ※成績証明書に成績評価基準の説明がない場合は、別途評価基準を説明した出身大学 発行の書類を提出すること。 | | |
| | 卒業(修了)証明書又は 卒業(修了)見込証明書 | | | | 出身大学(学部)長が作成したもの ※大学院在学中の者あるいは修了者は、大学学部・大学院双方について提出すること。 ※証明書に学位情報が記載されていることを確認すること。 ※中国(台湾、香港、マカオを除く)の大学を卒業(修了)した、あるいは、卒業(修了)見込みの者は、3頁の備考1を参照すること。 | | |
| 推 | 薦 | 書 | = 2 | 通 | 1. 出身大学の指導教員によるもの1通(備考3を参照) 2. 所属している機関の長又は出身大学(学部)長が作成したもの1通 いずれも所定様式を使用し、厳封したもの | | |
| 語学 | 語学試験の成績証明書 | | | 明書 | TOEFL®等の英語検定あるいは日本語検定試験等 | | |
| 検 定 料 | | 料 | 30,000円(日本円で支払うこと。4月入学の入学試験) ※ただし,10月入学の入学試験については,2022年3月を目途に納付金額 が決定される予定です。金額に変更のある場合はホームページでお知らせします。 | | | | |

※新型コロナウィルスの影響により、出願書類の提出が難しい場合は、支援室までご相談ください。

備考1:中国(台湾, 香港, マカオを除く)の大学を卒業(修了)した, あるいは卒業(修了)見込みの者は, 以下全ての書類を提出すること。

- ・既卒者: a. 毕业证书 及び 学士(硕士)学位证书
 - b 学歷証書電子登録票(教育部学历证书电子注册备案表)
- ·卒業(修了)見込者:a卒業(修了)見込証明書
 - b オンライン在籍認証レポート(教育部学籍在线验证报告)

上記のうち,書類bは中国教育部認証システム(中国高等教育学历证书查询http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp)より取得すること。なお,発行手数料は志願者が負担すること。また,提出時点でWeb認証の有効期限が15日以上残っていることを確認すること。

- 備考2:提出書類のうち**英語または日本語以外によるものは日本語または英語の訳**を付し, 原本と訳の両方を 提出すること。
- 備考2:GRE(General Test)を受験した者は、成績証明書を提出してください。(提出は必須ではありません。)※成績証明書は、出願期間内にETSより直接広島大学に送付されるよう手配ください。(機関コード:2358)ただし、受験者本人へ送付された成績証明書も受け付け可とします。

2. 出願方法

出願者は、志望する指導教員に事前に了解を得た上、出願書類を一括し、下記出願期間中に提出してください。

(1) 出願期間

- ① 4月入学希望者:2021年11月4日から11月15日まで
- ② 10月入学希望者: 2022年4月4日から4月14日まで

なお、<u>出願書類は所定の期日までに到着するように郵送する必要があります。</u>郵送する際は必ず書留郵便とし、 封筒表面に「**先進理工系科学研究科願書在中**」と朱書きしてください。

(2) 出願書類の提出先

I. プログラム及び募集人員を参照のこと。

(3) その他

- ① 受付後の記載内容の変更は、認めません。
- ② 出願書類は返還しません。
- ③ 出願受付後は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。
- ④ 出願書類等に記載された個人情報(氏名, 生年月日, 性別, その他の個人情報等)は, 入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。合格者の入学後は, 学生支援関係(奨学金申請, 授業料免除申請等)業務を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

なお,個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、コンピュータ処理をするため、関連業務を外部の事業者に委託することがあります。

V. 選抜の方法等

提出書類の審査及び口述試験によって選抜を行います。

合格発表は、4月入学者については2021年12月24日、10月入学者については2022年5月23日に行い、合格者に通知する予定です。電話/E-mailによる照会には応じません。

VI. 入学手続

1.入学手続期間

4月入学者は3月上旬、10月入学者は9月上旬の指定する期間に入学手続を行うことになります。詳細については別途お知らせします。

2.納入金

入学料 282,000円 授業料(年額) 535,800円

- (1)金額は2021年4月現在のものです。入学時あるいは在学中に納入金の改定が行われた場合は、改定後の金額を納入することになります。
- (2)入学料は入学手続時、授業料は入学後に納入することになります。納入金の額及び具体的な納入方法等の詳細並びに入学料・授業料の免除及び徴収猶予の申請方法については別途お知らせします。
- (3)既納の入学料はいかなる理由があっても返還しません。

3.注意事項

(1)合格後あるいは入学後,提出書類に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合,合格・入学を取り消します。 (2)卒業(修了)見込で出願して合格した者が、入学日までに卒業(修了)できなかった場合、入学を取り消します。

VII. 募集要項及び出願書類の請求方法

募集要項は以下のHPからダウンロード可能です。出願書類は、志望する指導教員に了解を得た上で、先進理工系科学研究科(国際協力学系支援室)宛てe-mailにて請求してください。

https://www.hiroshima-u.ac.jp/adse/admission/m_admission

I. Program and Number of Students to be Admitted

This student application guidebook describes the schedule of the entrance examination and the method for selecting students for Transdisciplinary Science and Engineering Program (Development Science Field) and the number of students to be admitted by this student application guidebook are listed below.

**The examination date and method of selection may be changed due to the effect of the COVID-19.

The changes will be announced on the website of Graduate School of Advanced Science and Engineering, Hiroshima University.

April 2022 Admission · October 2022 Admission

Division of Advanced Science and Engineering

| Program | Number of Students | Inquiries, Submission |
|---|--|--|
| Transdisciplinary Science and Engineering Program (Development Science Field) | April Admission: Several October Admission: Several | Support Office for the fields of International Development and Cooperation 1-5-1 Kagamiyama, Higashi-Hiroshima 739-8529, Japan Tel: +81-(0)82-424-4680 E-mail:koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp |

II. Admissions Policy of Program

[Transdisciplinary Science and Engineering Program]

The Transdisciplinary Science and Engineering Program seeks students who have the following aspirations and motivation and have the basic academic abilities necessary for it:

- 1. An ambition for the promotion of advanced and high-level academic and inter-disciplinary research;
- 2. Interest in a new academic area in addition to both of the nature-oriented and human-oriented thoughts;
- 3. A zeal for establishing the "science for sustainable development" from a multifaceted perspective and for solving regional and international issues by acquiring knowledge and study skills for the academic areas related to natural science, engineering, and interdisciplinary areas such as the information science and the international cooperation studies as well as a wide range of intelligence; and
- 4. Common sense and ethics required for a member of society.

III. Admission Requirements

The applicant must be a non-Japanese citizen residing outside of Japan at the time of application and meet one of the following stipulations:

(Only the applicant falls under stipulation 9 or 10 refer to "Preliminary Evaluation of Admission Requirements")

- 1. A person who graduated from a Japanese university stipulated by article 83 in School Education Act
- 2. A person who has received a bachelor's degree from the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education, in accordance with the 1947 School Education Law (No. 26, Article104, Section 7)
- 3. A person who has completed 16 years of formal schooling in a foreign country
- 4. A person who has completed 16 years of formal schooling in a foreign country, by earning the credit(s) of correspondence course(s) in the schooling program in Japan
- 5. A Person who has taken courses from a foreign university in Japan (completing sixteen years of education) thereby completing the required number of years of schooling, of which is recognized by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (hereinafter referred to as "MEXT")
- 6. A Person who has been conferred a degree equivalent to a bachelor's degree through attending an overseas university or other overseas school (limited to those whose education and research activities have been evaluated by persons who have been certified by the relevant country's government or a related institution, or have been separately designated by the Minister of MEXT as being equivalent to such) and graduated from a program that requires 3 or more years to complete (Includes graduating from a program implemented by the relevant overseas school while living in Japan through distance learning, as well as graduating from a program implemented by an educational facility established with the relevant overseas country's school education system and has received the designation

- mentioned above)
- 7. A person who has completed the specialized curriculum of a higher vocational school, of four years or more, and has been specially selected by the Minister of MEXT
- 8. A person who has been specially selected by the Minister of MEXT
- A person who has entered a graduate school, in accordance with the 1947 School Education Law (No. 26, Article 102, Section 2) and recognized by Graduate School as having a suitable academic ability to engage in graduate level studies
- 10. A person who is 22 years old or more, recognized by Graduate School as having academic ability equivalent to that of a university graduate
- 11. A person who is expected to acquire one of the above qualifications by March 31,2022, for April 2022 enrollment or by September 30,2022, for October 2022 enrollment.

Preliminary Evaluation of Admission Requirements

Applicants who fall under the Stipulation 9 or 10 are required to undergo a preliminary evaluation of admission requirements. The procedures are outlined below.

For those who need to undergo a preliminary evaluation and qualification evaluation, please obtain the necessary application forms from Support Office for the fields of International Development and Cooperation by email.

1. Submission Period

For April Enrollment – October 4 to October 8, 2021 For October Enrollment – March 7 to March 11, 2022

- 2. Documents to be submitted (Each certificate must be the original)
 - · Stipulation 9
 - (1) Preliminary evaluation application form (use the prescribed form)
 - (2) Curriculum Vitae (use the prescribed form)
 - (3) Undergraduate and Graduate Academic transcripts
 - · Stipulation 10
 - (1) Preliminary evaluation application form (use the prescribed form)
 - (2) Curriculum Vitae (use the prescribed form)
 - (3) Statement by applicant demonstrating that he/she has an academic ability equivalent to that of a university graduate (use the prescribed form)
 - (4) Certificate of Graduation (a certificate showing the last degree obtained)
 - (5) Certificate of Research History by the immediate supervisor (a person who has research history)

 Note for Stipulation 10: If the applicant is a graduate or a current student of any university in China (excluding Taiwan, Hong Kong and Macau), please see the Notes 1 on page 9.
- 3. Address for submission

Refer to I. Program and Number of Students to be Admitted

(Please write the following text clearly written in red on the envelope: "Application for Preliminary Evaluation Enclosed".)

4. Notification of preliminary evaluation results

The applicant for April enrollment will be notified of the result of the preliminary evaluation by October 18, 2021; The applicant for October enrollment will be notified of the result of the preliminary evaluation by March 14, 2022.

5. The applicants who have successfully passed a preliminary evaluation need not submit "Academic Transcript(s)" and "Certificate(s) of (Expected) Graduation" listed in the section

IV. Application Procedure

1. Documents for application

Submit all the documents listed below at once during the application period.

(Each certificate must be the original certificate. However, if it is impossible for applicants to produce

this, a certified photocopy is acceptable.)

| Document Type | Details | | |
|--|---|--|--|
| Application Form | Use the prescribed form | | |
| Research Proposal | A detailed research proposal written in either Japanese or English (Use the prescribed form) | | |
| Academic Transcript(s) | Official document issued by university or faculty *If the applicant enrolls in or has completed a graduate school, documents of the graduate program as well as the undergraduate program must be submitted. *If there is no explanation about grading system on the transcript, separate official document explaining the system must be attached. | | |
| Certificate(s) of (Expected) Graduation | Official document issued by university or faculty *If the applicant enrolls in or has completed a graduate school, certificates of the graduate program as well as the undergraduate program must be submitted. *Please make sure that the certificate includes the degree information. *If the applicant is a graduate or a current student of any university in China (excluding Taiwan, Hong Kong and Macau), please refer to the Note 1 on page 7 | | |
| Two Letters of Recommendation | Recommendation from an academic advisor. Recommendation from the head of an organization to which the applicants belongs or the president of the university (dean of the faculty). Prescribed form must be used and each letter must be enclosed in the sealed envelope. | | |
| Language Test Score | TOEFL® or other equivalent English language test, or Japanese | | |
| Certificate | Language Proficiency Test or other equivalent Japanese language test | | |
| Application Fee | ¥30,000 for April enrollment (Japanese Yen only). The amout of application fee for October enrollment will be determined in around March 2021. If there is a change, we will inform the revised amount on the website. | | |

XIf you have difficulty submitting documents for applictaion due to the effect of the new coronavirus, please consult the Support Office for the fields of International Development and Cooperation.

Note 1:If the applicant is a graduate or a current student of any university in China (excluding Taiwan, Hong Kong and Macau), please submit all the following documents

- ·Graduates:
- (a) Certificate of Graduation (毕业证书) and Bachelor/Master's Diploma (学位证书)
- (b) Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate (教育部学历证书电子注册备案表)
- ·Expected Graduates:
- (a) Certificate of Expected Graduation
- (b) Online Verification Report of Student Record (教育部学籍在线验证报告)

The document (b) above must be obtained through"中国高等教育学历证书查询(CHSI)"

(http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp). Please note that applicants must pay the issuing fee for the Online Verification Report by themselves. Also be sure that there are 15 or more days left until the expiration date of the online verification at the time of its submission.

Note2:Documents written in languages other than English or Japanese must be translated into English or Japanese. Submit both the original and translated documents.

Note3:Submit a GRE General Test Official Score, if available. (The submission of the GRE score is optional.) The Official Score Report must be sent by ETS directly to Hiroshima University (Institution Code: 2358) no later than the submission period. (The Examinee Score Report sent to applicants from ETS is acceptable as well.)

2. Application Procedure

All applicants must obtain consent from their prospective academic advisor who is reported in the application form in advance, and submit together all documents in accordance with the time and period below:

(1). Application time period:

- i) For April Enrollment November 4 to November 15, 2021
- ii) For October Enrollment April 4 to April 14, 2022

Without exception, it is required to mail (by registered mail) the application documents to be received before the deadline.

Please write the following text clearly in red on the envelope:

Application for Master's Course, Graduate School of Advanced Science and Engineering

(2) Submit applications to:

Refer to I. Program and Number of Students to be Admitted

(3)Others

i)Documents may neither be altered nor amended after submission.

- ii)Application materials will not be returned.
- iii) Application fee is non-refundable for any reason after the application forms have been accepted.
- iv)Personal information (name, date of birth, gender, etc) recorded on application forms will be used in the selection of entrants, notification of passing of entrance exams, and also entrance procedures. Once successful applicants have entered the university, the university will manage the data for use in matters relating to student support (scholarship applications, tuition fee exemption applications etc.). This data will not be used for any other purpose or be seen by anyone except staff of this university.

However, after an agreement has been made regarding the appropriate use of personal information, there may be cases whereby related business is entrusted to companies outside the university for purposes of computer management.

V. Admission

Students will be selected after a thorough review of their submitted materials and oral examination. Announcement of admission for April 2022 enrollment will be on December 24.2021(tentative schedule). Announcement of admission for October 2022 enrollment will be on May 23,2022(tentative schedule).

A written notice will be sent to all successful applicants on the announcement day. Telephone/E-mail inquiries will not be answered.

VI. Enrollment Procedure

1.Period

Early of March for April enrollment and early of September for October enrollment. More details will be informed later.

2.Fees

Enrollment Fee: ¥ 282,000

Tuition Fee: ¥ 535,800 (for one year)

- (1) The above amount is as of April 2021. In case of the revision of the amount at the time of enrollment or during the period of enrollment, the most recent tuition fees will always apply.
- (2) Enrollment fee must be paid at the time of enrollment and tuition fee must be paid after the enrollment. Exact amount, detailed payment methods, and information on enrollment/tuition fee exemption or deferment application will be announced later.
- (3) Enrollment fee, once paid, will not be reimbursed under any circumstances.

3.Notes

- (1) Any forgery or falsification of the documents and/or academic fraud would result in cancellation of acceptance even after passing examination and/or completing enrollment procedure.
- (2) For applicants accepted on the condition of graduation from currently enrolled university, admission will be cancelled if s/he cannot graduate by the time of enrollment.

VII. Request for Application Guidebook and Application Forms

Application Guidebook can be downloaded from the following website. To request for application forms, please send an inquiry e-mail to Graduate School of Advanced Science and Engineering (Support Office for the fields of International Development and Cooperation) after obtaining consent from the prospective academic advisor.

https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/adse/admission/m_admission

教員一覧 List of Members

| | | | OI IMEIIINEIS |
|-------------------------------|--|---|--|
| 職名 Position | 氏 名 Name | 担当授業科目名 Subject | 教育及び研究内容 Research Theme |
| 教 授 Professor | & 久保田 徹 KUBOTA, Tetsu | Sustainable Architecture A, B | 開発途上国における持続可能な開発の実現を目指した建築・都市環境学 Building and urban environmental science for achieving sustainable development in developing world |
| 教 授 Professor | ※ 張 峻屹 ZHANG, Junyi | Regional and Urban Engineering, Tourism Policy | モビリティと都市政策の視点から、都市、交通、環境・エネルギー、健康や観光に関する様々な問題を取り上げ、学際的なアプローチに基づき、問題解決に寄与する方法論の開発、技術開発、政策評価・提言などについて研究する Various urban, transportation, environment and energy, health, and tourism issues are targeted from the viewpoint of mobilities and urban policy. Relevant research deals with the development of methodologies, technological development, and policy evaluation and formulation for problem solving based on interdisciplinary approaches. |
| 教 授 Professor | ※ 西名 大作 NISHINA, Daisaku | Environmental Planning | 都市・建築の居住環境計画:水環境,都市景観,環境心理 Living environment planning in buildings and urban area: water environment, landscape and environmental psychology |
| 教 授 Professor | ※ 藤原 章正 FUJIWARA, Akimasa | Transportation Engineering, Transportation Planning | 交通計画の策定方法 交通政策の評価 持続可能な開発と交通 Transportation planning methods, evaluation of transport policies, and sustainable development and transport |
| 准教授 Associate Professor | 鹿嶋 小緒里 KASHIMA, Saori | Environmental Health Science | 環境要因と健康に関する疫学研究 空間統計に基づく保健医療体制の評価等に関する研究 Epidemiological study focusing on environmental health problems, Development of health care system based on spatial statistics |
| 准教授 Associate Professor | シャリフィ アユーブ SHARIFI Ayyoob | Urban Environmental Science | 都市計画及び都市政策,環境計画及び環境管理,気候政策,持続的な都市 Urban Planning and Policy Development, Environmental Planning and Management, Climate Policy, Sustainable Cities |
| 准教授 Associate Professor | 米 力石 真 CHIKARAISHI, Makoto | Risk Management Technology | 都市の貧困・災害リスクの軽減/次世代社会基盤計画/生活行動分析 Urban risk management / Advanced infrastructure planning / Activity-based analysis |
| 准教授 Associate Professor | チャン ダ`ン スプン TRAN, Dang Xuan | Biomass Energy Technology, Botany Resources for the Future | バイオマスエネルギー技術の開発と途上国への適用 農業生態学及び持続可能な農業技術の開発 Development of biomass energy technologies and application to developing countries Agricultural ecology and development of sustainable agricultural technologies |
| 准教授 Associate Professor | 保坂 哲朗 HOSAKA, Tetsuro | Ecosystem Conservation and Management Science | 生態学および生態系管理学の教育・研究 Research and education on ecology and ecosystem management |
| 准教授 Associate Professor | ※ 李 漢洙 LEE, Han Soo | Energy Science and Technology | 途上国を対象とする再生可能エネルギー評価および管理技術, 沿岸災害・防災・減災のための数値モデル, 気候変動による災害・エネルギー環境変化予測 Renewable energy evaluation and management in developing countries, Numerical models for coastal hazards · disaster prevention・mitigation, Evaluation of climate changes on natural hazards and renewable energy environment. |
| 決/ ∨ ED/3 → | 画维修光生四曲) *** | かないマウントフサロッキ | らので この数目を指道数目と で志願する考け 出願時に先進理工系 |

注) △印は、標準修業年限内に退職等が予定される教員であるので、この教員を指導教員として志願する者は、出願時に先進理工系 科学研究科(国際協力学系支援室) に問い合わせること。

- 注)※印は、本プログラムを含め複数のプログラムを担当している教員である。
 - *Professors who are in charge of plural programs including this program.
- 注) 募集する指導教員が異動等により変更になることがある。その場合には、先進理工系科学研究科ホームページに掲載するので、相談前にあらかじめホームページを確認すること。

Note that "List of Members" is subject to change due to personnel changes. In this case, you will be informed via the HP of Graduate School of Advanced Science and Engineering. Therefore, please confirm the HP before consulting with a professor.

 $[\]triangle$ Professors who will cease regular teaching within the standard completion period of the thesis. Applicants are allowed to select him/her as supervisor, but need to inquire of the staff in the Graduate School of Advanced Science and Engineering (Support Office for the fields of International Development and Cooperation).

国際環境リーダー育成特別教育プログラム

背景

近年、地球温暖化、生物多様性の減少、砂漠化の進行、発展途上国の公害問題など、人類の生存基盤にかかわる深刻な地球環境問題に関する広範な知識や解決策に向けた分析力は、国際開発や国際協力のあらゆる分野において必要となる基本的な専門性となりつつあります。こうした専門性を身につける追加的な教育機会を提供するために、広島大学大学院人間社会科学研究科人文社会科学専攻(国際平和共生プログラム、国際経済開発プログラム)と教育科学専攻(国際教育開発プログラム)、先進理工系科学研究科先進理工系科学専攻(理工学融合プログラム)では、「国際環境リーダー育成特別教育プログラム(GELs プログラム)」を実施します。

目的

GELs プログラムでは、複眼的、国際的視野で国や地域が直面する課題を見出し、戦略的解決策を設計できる環境リーダーの育成を目的とします。

利点

- ✓ 持続可能な社会を構築するために必要な、自らの専門性に基づいた知識やスキルに加え、様々な 分野の第一線で活躍する専門家から、学際的知識を得ることができます。
- ✓ 様々な専門や経験を持つ学生と共に学習し、高いコミュニケーションスキルを修得できます。
- ✓ GELs プログラムの学生向けのセミナーやインターンシップ・フィールドワークなどの取り組みがあります。
- ✓ プログラムの修了要件を満たした学生には、修了証が授与されます。

プログラム登録要件

上記学位プログラムの学生であれば、国籍に関わらず本プログラムに登録できます。 登録時期は、4月と10月の年2回となります。

お問い合わせ先

大学院人間社会科学研究科

大学院先進理工系科学研究科

(国際協力学系支援室 (GELs プログラム担当))

e-mail: koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp

https://www.hiroshima-u.ac.jp/idec/education/special_program/gels



Global Environmental Leaders Special Education Program

BACKGROUND

In recent years, broader knowledge and analytical skills to cope with global environmental issues such as climate change, biodiversity losses, desertification, pollution in developing countries, and so on that threaten the existence of humans have become necessary fundamental expertise for any areas related to global sustainability and international cooperation. In order to offer an additional educational opportunity for having such expertise, The Graduate School of Humanities and Social Sciences(International Peace and Co-existence Program, International Economic Development Program, International Education Development Program) and The Graduate School of Advanced Science and Engineering(Transdisciplinary Science and Engineering Program) of Hiroshima University (hereinafter "HU") have been implementing the Global Environmental Leaders Special Education Program (GELs Program).

OBJECTIVES

The GELs Program is to nurture global environmental leaders who are capable of identifying problems and formulating strategic solutions at the national and local level through interdisciplinary and international perspectives.

ADVANTAGES

- ✓ GELs students can obtain necessary knowledge and skills to create a sustainable society based on students' individual specializations as well as interdisciplinary knowledge from experts in various fields.
- ✓ GELs students can acquire communication skills by studying with peers with diverse backgrounds and areas of experience.
- ✓ GELs program offers various educational opportunities. (ex. special seminar, internship, and fieldwork)
- ✓ Certificate of completion is conferred upon satisfying the requirements of the program.

HOW TO REGISTER THE PROGRAM

Any HU students, regardless of nationality, are welcome to register. Students who wish to participate in GELs program are required to submit the registration form by the designated deadline in April and October.

CONTACTS

Graduate School of Humanities and Social Sciences, Hiroshima University

Graduate School of Advanced Science and Engineering, Hiroshima University

(Support Office for the fields of International Development and Cooperation (GELs program))

e-mail: koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp

 $https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/idec/education/special_education/courses/gels$

